

インフルエンザ流行注意報発令

○ 発生状況

感染症発生動向調査(速報値)をみると、インフルエンザ患者の定点あたり(48定点医療機関)の報告数は、平成26年第51週(平成26年12月15日～21日)が15.02となり、流行注意報発令の基準値である定点あたり10人を上回りました。

今後、さらに流行が拡大する可能性があるため、本日(12月26日)「インフルエンザ流行注意報」を発令しました。

学校などでの臨時休業が前週より相次いで見られています。流行情報に注意していただき、一人ひとりが、手洗いや咳エチケットの励行など、インフルエンザ予防対策を、より一層心がけてください。

なお、現在、県内で検出されているインフルエンザウイルスは、主にA型H3です。

今後、定点あたり30人以上で流行警報を発令します。

(感染症発生動向調査は、月曜から日曜日までを集計し、翌週金曜日に発表)

県民の皆様には、インフルエンザ予防対策の実践をお願いします。

《かからないために》

○こまめに手洗いをしましょう。

○外出するときは、なるべく人ごみを避けましょう。

○十分な栄養と休養をとりましょう。

○室内の温度、湿度を十分に保ち、乾燥に気をつけましょう。

《人にうつさないようにするために》

○「咳エチケット」を守りましょう。

○外出はできるだけ控えましょう。

《医療機関を受診する時の注意点》

○事前に電話をして、受診時間や気をつけることを確認しましょう。

○受診する際には、必ずマスクを着用してください。

○受診は、できる限り昼間にしましょう。

《高齢者や乳幼児、基礎疾患のある方など》

○インフルエンザにかかった時に重症化のリスクが高いといわれています。

あらかじめ、かかりつけの医師と発症した時の対応を話し合っておきましょう。

《予防接種》

○インフルエンザワクチンの予防接種には、発症をある程度おさえる効果や、重症化を予防する効果があり、特に高齢者や基礎疾患のある方など、重症化する可能性が高い方には効果が高いと考えられます。

○ワクチンの効果が期待されるのは、接種した2週間後から5か月程度です。

ワクチン接種を希望される方で未接種の方は、あらかじめ医療機関に連絡のうえ、

早めに接種してください。

1. インフルエンザの患者数について

※インフルエンザ定点医療機関数 48医療機関

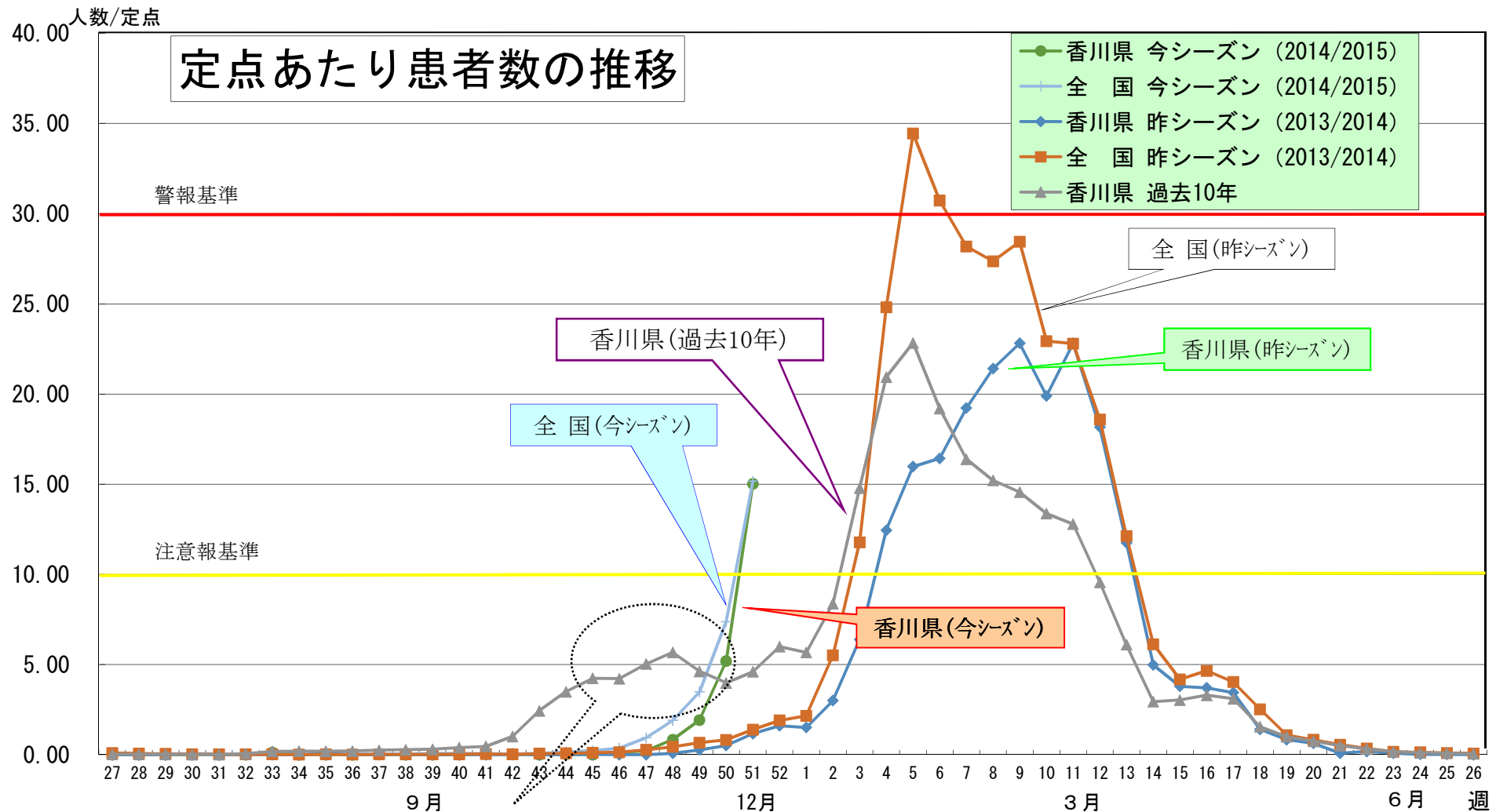
	香川県 今シーズン (2014/2015)		全 国 今シーズン (2014/2015)		香川県 昨シーズン (2013/2014)	
	患者数	定点あたり 患者数	患者数	定点あたり 患者数	患者数	定点あたり 患者数
第39週(9月22日～9月28日)	0	0.00	344	0.07	0	0.00
第40週(9月29日～10月5日)	0	0.00	332	0.07	1	0.02
第41週(10月6日～10月12日)	1	0.02	278	0.06	0	0.00
第42週(10月13日～10月19日)	2	0.04	213	0.04	0	0.00
第43週(10月20日～10月26日)	0	0.00	359	0.07	0	0.00
第44週(10月27日～11月2日)	1	0.02	758	0.16	0	0.00
第45週(11月3日～11月9日)	0	0.00	1,098	0.22	1	0.02
第46週(11月10日～11月16日)	7	0.15	1,810	0.37	0	0.00
第47週(11月17日～11月23日)	10	0.21	4,619	0.94	0	0.00
第48週(11月24日～11月30日)	40	0.83	9,396	1.90	4	0.08
第49週(12月1日～12月7日)	92	1.92	17,192	3.49	13	0.27
第50週(12月8日～12月14日)	249	5.19	36,455	7.38	25	0.51
第51週(12月15日～12月21日)	721	15.02	74,752	15.17	57	1.16
第52週(12月22日～12月28日)					79	1.61
第1週					74	1.51
第2週					147	3.00
第3週					313	6.39
第4週					610	12.45

	基 準	今シーズン	昨シーズン
流 行	1人/定点あたり	平成26年12月12日宣言	平成25年12月27日宣言
流行注意報	10人/定点あたり	平成26年12月26日発令	平成26年1月31日発令
流行警報	30人/定点あたり (継続基準 10人/定点あたり)		—

2. インフルエンザウイルス検出数

検査月	26年11月	12月	27年1月	計	割合
A H1pdm09 (※)	1	0		1	20%
A H3亜型 (A香港型)	0	4		4	80%
B (B型)	0	0		0	0%

※ 平成21年に発生した新型インフルエンザは、平成23年4月1日から通常の季節性インフルエンザとして取扱い、その名称は「インフルエンザ(H1N1)2009」となりました。



「インフルエンザ (H1N1) 2009」の大流行は、例年とは異なる流行となり香川県(過去10年)のグラフに影響が出ている。

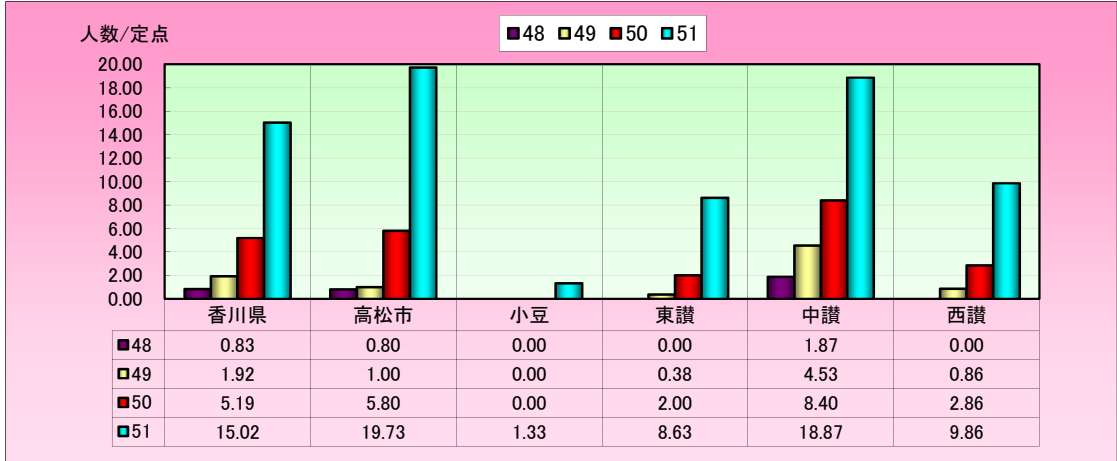
香川県におけるインフルエンザの流行入りは、ここ数年は、第50週頃(12月中旬)に流行シーズン入りしており、今シーズンもほぼ同様の状況であったが、第51週での注意報発令は、昨年より5週早い

感染症情報

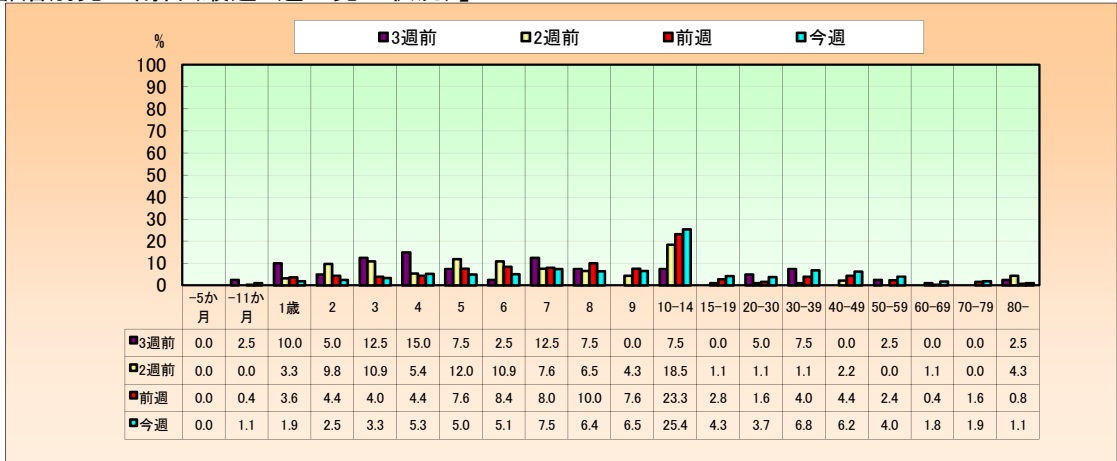
インフルエンザ

《平成26年 第51週:12月15日～12月21日》

【保健所別定点当り患者数(最近4週の発生状況)】



【年齢層別発生割合(最近4週の発生状況)】



【県内全域定点当り患者数(経過及び過去の発生状況)】

